

扱い	テレビ・ラジオ・新聞 制限なし
解禁	無し

記者発表資料

平成23年6月6日

雲仙復興事務所、「島原農業高等学校社会動物部」に感謝状を授与

国土交通省雲仙復興事務所では、平成21年度より小動物(ヤギ・羊)を試験的に放牧し、除草・ふれあいの活動の場としての効果等を検証してきました。その中で「小動物による除草勉強会」を設置し、小動物(ヤギ・羊)による除草の効率や有効性などを整理してきました。

放牧試験等につきましては、島原農業高校の社会動物部(部長:中村里穂(2年生)、部員16名、担当教官:山田善光教諭)の全面的なご指導・ご協力を頂きながら2年間の社会実験を終えることができました。

これらの成果は、除草コスト縮減・植生管理・環境にやさしいエコロジカルな砂防指定地の維持管理を考えていくうえで、貴重な資料となりました。そこで、この度、当事務所より、そのご協力・熱意に対して感謝状を授与することとしましたのでお知らせします。

(表彰理由)

- 搬入、搬出時の協力
- 現地での健康管理の指導
- 観測方法の助言
- お産状況監視、お産時の緊急対応
- 循環型社会システムのご指導

1 日時 平成23年6月7日(火) 13時30分～14:00分

2 場所 雲仙復興事務所 3階会議室

3 (参考) 社会動物部: 平成16年度にアニマルセラピー同好会で発足。平成17年度より社会動物部に昇格。動物の持つ癒しの効果や動物との交流を通し、地域での移動動物園や島農アニマルキッズなどを実施している。又、長崎県の在来馬「対州馬」の繁殖・分子遺伝学的研究等も行っている。

発表記者クラブ
・島原記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 雲仙復興事務所
(0957)64-4171(代表)
調査品質・確保課長 前田 昭浩 (内351)